

「あづみん」

おかげさまで3周年

「あづみん」は、平成19年9月の運行開始以来、延べ20万人以上の皆さまにご利用いただきました。「あづみん」は、これからも市民の皆さまに愛され続ける公共交通を目指して走り続けます。今月号は、あらためて「あづみん」の仕組みや、使い方についてお伝えします。

もっと身近に

「あづみん」を

「あ

づみん」は、地域公共交通協議会、市内タクシー会社4社が共同で運営している乗り合いタクシーです。1日の平均利用者は350人で、ワゴン11台、セダン3台の合計14台の車両が、平日の午前8時から午後5時まで、約1時間間隔で市内を運行しています。

平日の午後1時から2時と、土日、祝日、年末年始(12/29～1/3)は運休しています。

約8割が女性、約6割は70歳以上

昨年実施した利用者アンケートによると、利用者の約8割は女性でした。また、約6割は70歳以上という結果でした。「あづみん」は移動手段がない高齢者の皆さんにとって貴重な交通手段であることが分かりました。

玄関から玄関をつなぎます

「あづみん」は、電話予約した利用者を自宅前から目的地まで乗り合い車両で送迎します。したがって停留所がなく時刻表もありません(定時定路線は除く)。ただ、複数の利用者として乗り合いのため、迎えに行く時刻と到着時刻が多少前後します。時間に余裕を持ってご利用ください。

ご利用の前に利用登録をして

「あづみん」を利用するためには、あらかじめ利用登録を行う必要があります。登録は各社会福祉協議会の窓口または、各総合支所地域支援課の窓口にて備え付けてある登録用紙か

電話、FAXなどで、あらかじめ住所・氏名・電話番号などの登録を

してください。登録用紙は市のホームページからもダウンロードできます。登録料・更新料は掛かりません。利用方法は次のページをご覧ください。

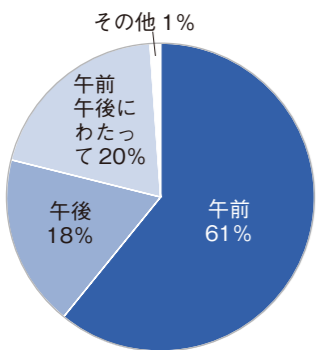


利用者アンケート

昨年12月に実施した「あづみん」利用者アンケートの一部を紹介します。

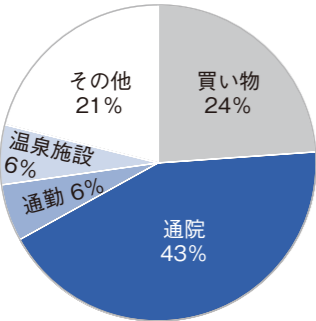
Q. 利用する時間帯は

午前から午後にわたって利用する人を合わせると、約8割が午前中から利用していることがわかります。



Q. 利用目的は

通院と買い物で6割を超えています。美容院、金融機関、知人宅訪問、会合などで利用しているという回答もありました。



Q. どの程度利用する

「ほぼ毎日」「週2～3回程度」という利用者が多いのは「通院」「買い物」の利用が多いことと関連しているものと思われます。

